

令和6年度大学院入学試験 筆記試験代替問題 (中期募集)

教育実践高度化専攻 学校教育実践研究コース (学級経営・授業経営領域)

- 1 筆記試験に代えて評価する項目をあらかじめ設定し、口述試験の中で試問するものです。
- 2 学生募集要項「7 入試方法」では、筆記試験に代えて評価する項目に関して、以下のように記載しています。

筆記試験に代えて、学級経営・授業経営領域に関する基礎的な知識について試問する。

- ・ 学級経営・授業経営領域とは、学級経営と授業経営を有機的に結びつけた指導実践の領域を示す。（「学級経営」とは、学級づくり、人間関係づくり、生徒指導・教育相談、道徳教育並びに通常の学級における特別支援など、学級担任・ホームルーム担任の役割や指導法に関する学級経営に関するものであり、「授業経営」とは、国語科、算数・数学科、理科、社会科、英語科、音楽科、美術科、図画工作科、体育・保健体育科、技術科、家庭科、情報科、生活科、特別の教科 道徳（道徳科）、外国語活動、総合的な学習の時間、特別活動等の学習指導に関するものである。）

※ 試験当日は、上記の内容について試問を行いました。